

ひらめkey（算数通信）

— ひらめき+Key 「ひらめくカギは、心の中に」
算数専科 野村 伸

【次の単元に向けて】

夏休みに入る前、4学年で次の単元に向けての話し合いを行いました。先生にしてほしいことを聞いてみると、「みんなでやった方がいいことと、自分でやった方がいいことのバランスが大切だから、みんなでやる時間を取ってほしい」「先生にやることを決めてほしい」という声がありました。そのような〇〇してほしいという言葉が聞けたことは、自分自身を理解し学び方を調整しようとする表れなのだと思います。ステキな考えだなと感じました。



そこで、私の1年間の計画とは少し異なりますが、子ども達の主体性を発揮するチャンスだと捉え、次の単元は子ども達の思いを組んでみました。2けたでわるわり算の筆算では、子ども達のどんな成長が見られるか楽しみです。

【学び方の振り返りが深くなっている】

4月から子ども達と算数を一緒に取り組んでいく中で、メタ認知(自分を客観的に振り返る力)が育ってきつつあります。今回はその振り返りの一部を共有させていただきます。

- ・将来のためには色々知能を持っていないと社会で生きているのは難しいから 今とはとにかく集中力を頑張り将来のためにはいろいろとがんばらないといけない。
- ・これまでの自分は計画は守れなかった所もあったからこれからは集中して計画を守りたい。
- ・次の単元では、同じ友達とずっと勉強しないで一緒に勉強をする人を変えて、その人の意見を聞いて考えを深めたいです。